



かがや りゅう すい
輝け流水っ子
 ホームページ <http://www2.satsuma-net.jp/ryuusuisuicho>

学校便りNo.3
さつま町立流水小学校
 TEL:55-9101 FAX:55-9123
 薩摩郡さつま町湯田 1128



「言葉を大切に」

校長 茶屋 大作

早いもので新年度が始まり2ヶ月が過ぎました。1年生も学校に慣れ、毎日元気に学習や運動に頑張っています。欠席も相変わらず少なく、この文章を書いている6月11日現在で全員出席日が42/47日(89.3%)と素晴らしい数字を示しています。これも、保護者の皆様が、子どもたちをしっかりと支えていただいているおかげと感謝申し上げます。



さて、本校では5月31日から6月5日の1週間で、今年度最初の「読書週間」に取り組みました。この期間、子どもたちは、図書委員会による発表、子ども同士の読み聞かせ、個人での読書等、様々な活動に取り組みました。保護者の方々も読み聞かせに協力してくださり、おかげさまで充実した読書週間になりました。「親子20分読書運動」発祥の地として、長く読書活動の充実に取り組んでこられた本校の保護者や地域の方々に今更ですが、読書の意味をこの機会にもう一度確かめ合えたらなと思います。かの椋鳩十先生は、著書の中で読書が育ててくれるものについて、次のように書かれています。

- ア 知らず知らず鑑賞の世界を鋭く、深くする。→心が育つ、ことばが育つ
- イ きめ細かく美しい情緒を、感動と思考を育てる。
- ウ 美しい思いやりのある豊かな心を育てる。
- エ ものを理解する質を、しだいに厚く、しだいに幅広くしていく。



一言で言えば、「心と言葉を育てる」ということですね。子どもたちが明るく元気に学校生活を送る上で、あるいは大人になってからも「人とつながる」ということはとても重要なことです。そのためには、「あたたかく正しい言葉」をつかえる人になることが大切です。6月1日の児童総会では、子どもたちが「言葉遣い」を議題に選び、話し合いに取り組んでくれました。子どもたちが自ら「言葉」について考えてくれて大変嬉しかったです。ご家庭や地域でも、読書を通して、あるいは親子や日常の会話を通して、「あたたかく正しい言葉の世界」を広げていただけたらと思います。

6・7月行事予定

※ 6月は23日以降です。なお、変更になる場合もあるのでご了承ください。その場合は別途連絡いたします。

<6月>

- 23日(水) 町教育委員会学校訪問
- 25日(金) ブラッシング指導
- 30日(水) 再編統合関係 PTA 部会



<7月>

- 2日(金) 水辺の安全教室, プール掃除
- 7日(水) 校内水泳大会, 学級 PTA, 家庭教育学級
- 10日(土) 土曜授業日, いもむしの会(5年)
- 20日(火) 終業式, 大掃除

※ 27日から30日にプール開放を予定していますが、コロナ感染状況によっては、中止もありえるのでご了承ください。また、町の水泳記録会は中止となりましたので、校内記録会(5・6年参加)を、21日の午前に実施する予定です。

